

「留学の醍醐味」

「英語圏を全て制覇したい!」という思いが強い私は、この夏、オーストラリアに行くことができました。行く前の私は、「どうせ2ヶ月で別れるなら、無理に仲良くしなくてもいいや」と思っていたのですが、留学して間もなく、それだと何も始まらないことに気が付きました。誰とも必要以上に話さず、留学を終えてしまうのは、あまりにも寂しく、退屈だと感じました。それからは、意識的に自分から周りの人に話しかけるよう、常に心がけました。会話していくうちに、英語が自然に話せるようになり、そして、良い友達もできました。元々私は、言葉が人と人を繋げる大切なものであるという考えは持っていましたが、今回、異国の地、異文化の中で育ってきた人たちが、英語というツールを通して、それらの壁を超えて通じ合い、分かり合える。それが留学の醍醐味だと実感しました。

4年 Y.O

○オーストラリア短期研修(2016.7/21~9/25)

高等学校普通科1年生希望者の中から、作文および面接で選考された1名が、夏休みが始まる7月後半から9月後半までの約2カ月間、オーストラリア・メルボルンの高校に研修生として派遣されます。海外の文化や生活習慣を現地での日常生活を通じ実体験することにより、多角的に自己や自国を見つめることができるので、新たな自分を発見できる可能性もあります。テーマを持って留学し、帰国後、その体験の成果をレポートにまとめ、プレゼンテーションで表現します。研修中は、ホームステイ、または現地校の学生寮に滞在します。